

2023年5月23日

# 日本学術振興会特別研究員の雇用方針を決定

～大阪大学独自の待遇改善と研究環境整備による若手研究者支援～

## ❖ 概要

日本学術振興会（以下「JSPS」）の特別研究員－PD、RPD、CPD（以下「PD等」※1）について、この度JSPSにて令和5年度より新たに、「研究環境向上のための若手研究者雇用支援事業」（以下、本事業）が開始されることになりました。

大阪大学では、優秀な若手研究者が安心して自身の研究に取り組める環境を整備し、本学で更なるステップアップを目指していただくために、本事業の導入によるPD等の待遇改善と研究環境整備をパッケージ化して支援する方針を決定しました。JSPSからPD等の雇用が認められた場合（※2）には、以下の取組を実施する予定です。

本学は、今後も若手研究者支援の充実を図り、社会との共創を実現できる人材の育成に取り組んでまいります。

つきましては、本学の本件取り組みの積極的なご周知をお願い致します。

## ※1 特別研究員－PD等とは

博士学位を取得した若手研究者（ポスドク）のうち我が国トップクラスの優れた者に対して、自由な発想のもとに主体的に研究課題・研究の場等を選びながら研究に専念する機会を与える制度です。JSPSより研究奨励金（給与相当）及び研究費（最大150万円/年）が支給されます。

※2 「雇用制度導入機関」としてJSPSに申請し登録された場合。

## ❖ 具体的な支援パッケージの内容（R5.10.1開始予定）

### 1. 本学の常勤研究員として雇用

「任期付特任教員等基本年俸表」を適用し、従来のPD等以上（特任助教相当）の給与を支給します。併せて、通勤手当支給、共済組合・雇用保険加入の福利厚生も完備します。

### 2. スタートアップ経費の支給

研究開始に必要な環境整備等に使用できる予算を支給します。

ダイバーシティ&インクルージョン推進の観点から、女性研究者には更に充実した支援を行います。

### 3. 論文投稿や研究費獲得等への充実した研究支援を提供

希望者に対して論文投稿料や論文校正費用の補助、研究費獲得に向けた申請書の書き方支援・模擬面接等を実施します。

## ❖ PD等にとってのメリット

1. 特別研究員－PD等の資格を持ったまま安定した身分が確保できる。
2. これまでより安心して研究に専念できる環境が確保される。
3. 社会保障の充実



## Press Release

### ❖ 「研究環境向上のための若手研究者雇用支援事業」について

従来雇用関係を有していなかった PD 等について、受入研究機関で雇用することを可能にするとともに、当該研究機関の責任において、PD 等の育成と研究環境の向上を図る事業です。本事業の導入機関には JSPS から雇用に係る経費（若手研究者雇用支援金）等）が配分されます。

PD 等は優秀な若手研究者であるにも関わらず、JSPS とも受入研究機関とも雇用関係がないため、不安定な身分の解消や受入研究機関での適切な研究環境、処遇・取扱いの改善等に係る課題がしばしば指摘されています。本事業によりこの状況が改善されます。

（JSPS のサイト） <https://www.jspss.go.jp/j-pd/pd-koyou/>